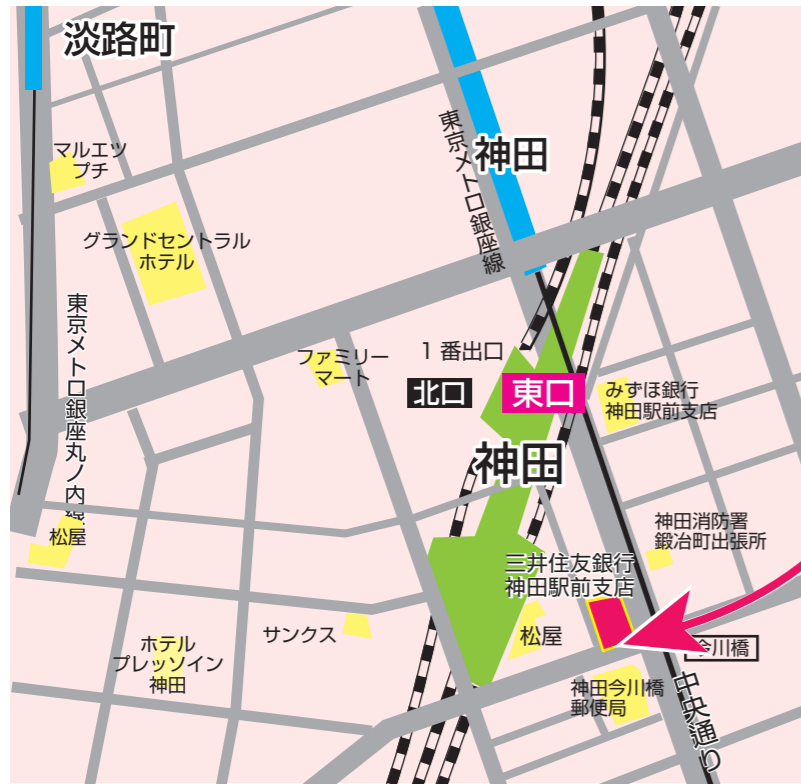


東日本



TKP 神田駅前ビジネスセンター

- JR中央線 神田駅 東口 徒歩3分
- 東京メトロ銀座線 神田駅 1番出口 徒歩3分
- JR総武線 新日本橋駅 徒歩4分
- 都営新宿線 岩本町駅 A1出口 徒歩8分

〒101-0044
東京都千代田区鍛冶町2-2-1
三井住友銀行神田駅前ビル 5F
(事務所:5F)
TKP神田駅前ビジネスセンター

— 大学入試改革・次期学習指導要領を見据えた英語教育とは —

今、日本の英語教育は「4技能」「思考力・判断力・表現力」の養成という方向に進もうとしています。大学入試で要求される英語力と実社会で求められる実践的英語力を育成すべく、『New Treasure』シリーズは、「多彩な英文」「豊富な英語の語彙」「充実した文法解説」に加えて、「4技能」の訓練要素、また、論理的思考力を伸ばす「クリティカル・シンキング」を提供しています。同シリーズの多様な活用事例、課題とその解決方法の例を共有すべく、「研究会」を開催いたします。多忙な時期とは存じますが、ぜひともご参加のほどお願い申し上げます。

東日本

- ◆ 日時 : 2017年8月20日(日) 14:00-17:30(13:30受付開始)
- ◆ 場所 : TKP神田駅前ビジネスセンター ※地図参照(裏表紙)
- ◆ 定員 : 100名

西日本

- ◆ 日時 : 2017年8月27日(日) 14:00-17:30(13:30受付開始)
- ◆ 場所 : CIVI研修センター 新大阪東 ※地図参照(裏表紙)
- ◆ 定員 : 70名

申込方法(共通)

別紙「FAX申込書」にてお申し込みください。

申し込み締切: **8月13日(日) 17:00**

FAX: **03-5296-2842** (Z会 営業部 東京営業所)

- 【東京】【大阪】2会場両方に参加申込も可能です。

関係の先生方にもお声掛けいただけましたら幸いです。

『New Treasure』シリーズの「利用実態調査アンケート」を同封しております。

研究会当日に集計結果などをご報告させていただきますので、ぜひとも回答くださいますようお願い申し上げます。

※ メールでもご回答いただけるよう、返信先メール・アドレスをアンケートに記載しております。

西日本



CIVI 研修センター新大阪東

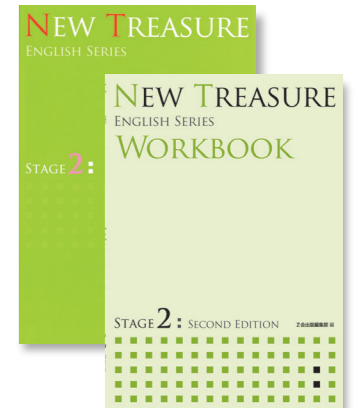
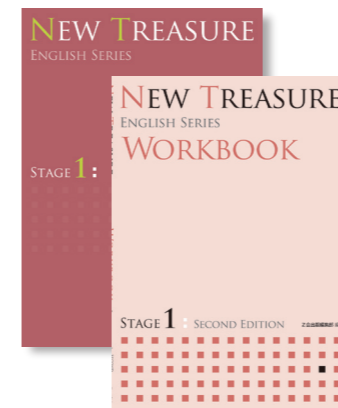
- JR 新大阪駅下車、東口から50m
- 地下鉄御堂筋線 新大阪駅から 徒歩5分

〒533-0033
大阪市東淀川区東中島1丁目19番4号
新大阪NLCビル 7F
CIVI研修センター 新大阪東

問い合わせ先

【東京】 TEL 03-5296-2830 (月~金 午前9:00~午後5:30、年末年始・祝日を除く)

【大阪】 TEL 06-6195-8550 (月~金 午前9:00~午後5:30、年末年始・祝日を除く)



東日本

2017年8月20日(日) 14:00-17:30

タイムテーブル

13:30	受付開始
14:00-15:00	基調講演 英語教育改革の方向性とこれからの英語教師に求められること (敬愛大学国際学部教授、前文部科学省教科調査官 向後秀明先生)
15:10-16:10	事例解説講演 2020年を見据えた『New Treasure』の指導法 ・上位者を伸ばす指導 ・下位者を救う指導 (十文字中学高等学校 高瀬聡伸先生)
16:10-16:30	休憩(情報交換フリータイム)
16:30-17:30	分科会1 New Treasure デジタル教科書やICT教材を活用した事例報告 (西武台新座中学校・西武台高等学校 栗原隆恵先生) 分科会2 New Treasure 準拠オンライン英会話の活用事例報告 (豊島岡女子学園中学校・高等学校 町田真彩子先生)

講演内容

基調講演

「英語教育改革の方向性とこれからの英語教師に求められること」
～次期学習指導要領改訂と大学入試改革を踏まえて～

講演者: 向後秀明 先生

敬愛大学国際学部教授
前 文部科学省 初等中等教育局 教育課程課・国際教育課外国語教育推進室 教科調査官
(兼) 国立教育政策研究所 教育課程研究センター 教育課程調査官

小・中学校の次期学習指導要領が既に告示され、高等学校についても本年度中の改訂に向けた準備が進められています。同時に、大学入学者選抜における英語の4技能化に向けた動きも加速し、日本の英語教育全体が急速に大きく変わろうとしています。これら一連の英語教育改革の具体的な内容とともに、今後の指導と評価においてどのような対応が求められていくかについてお話しいたします。

事例解説講演

2020年を見据えた『New Treasure』の指導法
～ NT 採用校の現状課題と未来への処方箋～

講演者: 十文字中学高等学校 高瀬聡伸 先生

日本の英語教育が「4技能」や「思考力」という方向に大きく舵を切ろうとしています。Critical Thinking (CT) のエッセンスを取り入れている『New Treasure』にとって、この動きは追い風になると思います。しかし、普段の授業の中で、私たちがCTを意識して指導しているかという点、答えはほぼNoではないでしょうか。

そこで今回は、「思考力育成」に焦点を当て、上位者を伸ばす指導と、下位者を救う指導についてお話しします。皆さまとお会いできることを楽しみにしております。

*事前アンケート調査の分析結果を元にして、様々な学校の事例についてご紹介いたします。

分科会1

これからの世界で求められる学力、英語力の更なる強化に向けて
～ New Treasure デジタル教科書やICT教材を活用した事例報告～

講演者: 西武台新座中学校・西武台高等学校 栗原隆恵 先生

日本人としてのアイデンティティーを持って世界で活躍することを目指し、発音を起点とした英語4技能の育成、ICT機器を効率よく使うことでの情報収集力の強化など、従来の講義形式的な学びだけではなく、情報処理能力を含めた発信型の授業にも注力しています。多彩な音声機能、文法解説動画、書き込み・編集機能等を活かし、生徒の興味をひきつけながら、インタラクティブで生徒自身が自らの考えを明快かつ論理的に表現できるスキルを身につけるための授業の実態をご紹介します。

分科会2

英語4技能の更なる強化に向けて
～ New Treasure 準拠オンライン英会話の活用事例報告～

講演者: 豊島岡女子学園中学校・高等学校 町田真彩子 先生

英語4技能をバランス良く身につけさせる上で、特にSpeakingやWritingのアウトプット活動をいかに強化するか、多くの先生方が悩んでいらっしゃると思います。弊校では、1対1での発話の機会を増やすため、今年度より中学3年生の英会話の授業において、New Treasure準拠のオンライン英会話を開始しました。導入までの経緯や苦労、具体的な年間計画や授業展開についてお話しし、実際の生徒の声も紹介いたします。

西日本

2017年8月27日(日) 14:00-17:30

タイムテーブル

13:30	受付開始
14:00-15:00	基調講演 『2020年の大学入試問題』から考える「日本の英語教育」のこれから (香里ヌヴェール学院 学院長 石川一郎先生)
15:00-15:20	休憩(情報交換フリータイム)
15:20-16:20	分科会1-1 【Stage1、2】実践的コミュニケーション力の育成を目指して (学校法人皇學館 皇學館中学校 小林誠治先生) 分科会1-2 【Stage3】ICTを活用した英語4技能統合指導を目指す取り組み (学校法人関西学園 岡山中学校・岡山高等学校 林秀俊先生)
16:30-17:30	分科会2-1 【Stage1、2】プロセスの体験から定着へ(『New Treasure』Readを使って) (学校法人帝塚山学園 帝塚山中学校高等学校 中林豊先生) 分科会2-2 【Stage4、5】ICTを活用した授業実践～5技能の習得に向けて～ (大阪府立北野高等学校 若宮功先生)

講演内容

基調講演

『2020年の大学入試問題』から考える「日本の英語教育」のこれから

講演者: 石川一郎 先生

香里ヌヴェール学院 学院長、21世紀型教育機構 理事

2020年度の大学入試の姿が明確になってきました。大学入試英語では民間の資格・検定試験を積極的に活用する案が発表されました。中学校・高等学校の英語科の先生方はこの先、「本当に使える英語とは何か?」という問いについて、本格的に考えてゆかねばなりません。Z会の教材で言うと、『New Treasure』シリーズの「クリティカル・シンキング」が一つのカギになると思います。学校現場の英語教育を見て考えていることや『2020年の大学入試問題』(講談社 現代新書)の要点などにも触れながら、「グローバル社会で役立つ英語」について先生方と一緒に考えてみたいと思います。

分科会1-1

【Stage1、2】実践的コミュニケーション力の育成を目指して

講演者: 学校法人皇學館 皇學館中学校 小林誠治 先生

本校では「世界で活躍できるグローバル人材の育成」を目指して様々なプログラムを進めています。通常の英語の授業ではデジタル教科書『New Treasure Digital Textbook』の活用を始め、Skype 交流やオンライン英会話なども活用しながら「使える英語」の習得や「国際的な視野」の獲得などを目指しています。まだまだ発展途上ですが、これからそのようなプログラムをスタートされる先生方や既にさらに様々なプログラムを実施されている先生方から色々ご意見を頂戴できればと思います。

分科会1-2

【Stage3】ICTを活用した英語4技能統合指導を目指す取り組み

講演者: 学校法人関西学園 岡山中学校・岡山高等学校 林秀俊 先生

『New Treasure』の指導にICT機器を活用し始めてから8年間、試行錯誤を重ねてきました。現在は反転学習を取り入れ、授業では技能統合型活動を中心に実用的な英語力の習得を目指して指導を行っています。今年度からは『速読英単語①必修編』の指導にもICTの活用を試みています。本会においては、様々な活動を行ってられる先生方からの貴重なご意見を賜りたく存じます。よろしくお願い申し上げます。

分科会2-1

【Stage1、2】プロセスの体験から定着へ(『New Treasure』Readを使って)

講演者: 学校法人帝塚山学園 帝塚山中学校高等学校 中林豊 先生

『New Treasure Stage1/2』の「Read」をどれくらい時間をかけて取り組めばいいのか悩んでおられる先生方もおられると思います。「どこまでやれば、文章を読んだ意味があるのか?」私の授業で行っている様々な活動をご紹介させていただくことで、明確にできればと考えています。生徒たちが実際にそれらの活動の効果を実感し、どれくらい習慣づいているか現状をお見せします。

分科会2-2

【Stage4、5】ICTを活用した授業実践 ～5技能の習得に向けて～

講演者: 大阪府立北野高等学校 若宮功 先生

昨年度は『New Treasure Stage4』を用いて、授業いたしました。電子黒板を用いて、様々な言語活動を通じて、授業内で英語技能をバランスよく育成することを目指してまいりました。今年度は『New Treasure Stage5』を用いて、メモ・テイキングからリテリングをし、その情報を元にInteractionを行う活動を段階的に、5技能の習得を目指しております。昨年度、本年度の実践例を紹介しながら、先生方と意見交換ができればと思います。